

立論作成「消費税は必要か」肯定側

「消費税は必要か」〈肯定側〉の立論

私たちが消費税は必要であると主張する根拠は3つあります。

第一に、日本国憲法に定められている納税の義務のこと、第二に政治運営のために税金が必要なこと、第三に子どもから老人まで納めるので税をよく知ることができることです。第四に、買ったその場で払うために、脱税などの不正が少ないということです。

では、これらの根拠について説明します。

第一の根拠については、日本国憲法第30条に定められているように、国民の義務として納税の義務が定められています。したがって、消費税を支払うことは、国民の義務であります。これを否定する考えをもつとどうなるでしょう。日本国憲法第98条第2項にも定められている通り、憲法は国の最高法規です。つまり、税金を払わないということは、憲法に反することになってしまいます。

次に、第二の根拠について説明をします。私たちの生活は、日本国憲法第25条第2項にありますように、国の政治によって保障されています。ゆえに、国を動かすもととなっている税金を払うということは、私たちの生活をよりよくすることになっているわけです。早い話が、税金により私たちは生活ができています。もし、これに反する考えをもてばどうなるのでしょうか。税金を払わなければ、前にも言いましたように生活がしにくくなります。例を申し上げますと、中国山地などに見られる過疎化です。その原因はたくさんあると思いますが、学校などの公共施設の少なさが原因の一つであると言えるのではないのでしょうか。つまり、税金によって、それらの施設をより多くすることができると思います。

第三の根拠について説明します。所得税などの税は、年齢に幅があるのに対し、消費税は、国民全員が平等に納めているために対象年齢がありません。子どもも納めているので、身近に税を知り、理解することが可能です。もし、これを否定する考えをもてばどうなるのでしょうか。税に対する知識をまったくもっていないために、現在も深刻な問題となっている脱税などが起こってしまうでしょう。そうした意味も含めると、年齢に幅がない消費税が必然的に重要だとわかるはずです。

最後に、第四の根拠についてですが、消費税を私たちは買ったその場で払います。したがって所得税などの税にある脱税がなく、不正が少ないと言えます。ちなみに、わからない言葉がありましたら、みなさんにお渡しした資料の2枚目に書いてありますので参考にしてください。

これで、消費税は必要であるという肯定側の立論を終わります。ありがとうございました。